

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所

科学研究費補助金学術変革領域研究(A)

「イスラームのコネクティビティにみる信頼構築：世界の分断をのりこえる戦略知の創造」

研究機関研究員募集要項

2020-12-22

2020（令和2）年度より2024年度までの予定で採択された科学研究費補助金学術変革領域研究(A)「イスラームのコネクティビティにみる信頼構築：世界の分断をのりこえる戦略知の創造」（略称：イスラーム信頼学、領域代表者：黒木英充）では、このたび研究機関研究員を募集いたします。イスラーム圏に関わる地域研究、歴史学などの分野における高度な研究能力を持ち、将来この研究分野での活躍が見込まれる研究者に一定期間アジア・アフリカ言語文化研究所を拠点として研究に従事していただき、本研究課題の一層の推進を図るとともに、人材養成に資することを目的としています。

本研究プロジェクトの概要については別紙ならびにプロジェクト仮サイトをご参照ください（<https://connectivity-islam.aa-ken.jp/>）。

1. 応募資格

以下の条件をいずれも満たす方とします。

- (1) イスラーム圏に関わる地域研究、歴史学などについて専門的知識を有する方。
- (2) イスラーム史／文明におけるネットワークに関心をもち、本プロジェクトの研究活動に積極的ににかかわる意欲のある方。
- (3) ホームページ運用に関する基本的知識を持つ方。
- (4) 博士の学位を有するか、博士学位取得者と同等の学識を有する方。
- (5) 採用時に常勤の職に就いていない方。

※（独）日本学術振興会の特別研究員との兼任はできません。

※国籍は不問です。ただし、業務に支障のない日本語能力が必要です。

2. 勤務条件

- (1) 本学非常勤職員就業規則及び給与規程に定めるところによります。
- (2) 勤務時間は原則として週30時間です。（裁量労働制1日6時間みなし労働）
- (3) 給与（通勤手当含む）は月約26万円前後支給されます（経歴等により増減あり）。
賞与、扶養手当、住居手当、赴任手当、退職手当等は支給しません。雇用保険・社会保険に加入します。
- (4) 雇用期間は2021年4月1日から2022年3月31日までとします。ただし、科学研究費補助金の研究期間内において最長4年間まで雇用期間を延長（更新）することを妨げないものとします。

※就業場所における受動喫煙を防止するための措置：

敷地内禁煙（屋外喫煙場所あり）

3. 職務内容

「イスラーム信頼学」に関わる自らの研究を推進するとともに、次の業務に従事していただきます。

- (1) 「イスラーム信頼学」科研の所属研究班の研究活動を遂行するための運營業務補助。
- (2) 「イスラーム信頼学」科研の関連ウェブページの更新作業（WordPress による和文・英文ウェブページの更新）。

4. 募集人数 3名

※以下の各研究班にそれぞれ1名が所属します。

A02 班「イスラームの知の変換」（研究代表者：野田仁）

B01 班「イスラーム共同体の理念と国家体系」（研究代表者：近藤信彰）

C01 班「デジタル・ヒューマニティーズ的手法によるコネクティビティ分析」
(研究代表者：熊倉和歌子)

5. 提出手続

以下の手順に沿ってください。

- (1) 応募者は下記12のメールアドレス宛に自らのメールアドレスを記したエントリーメールを送付してください。その際のメールの件名は「エントリー（「イスラーム信頼学」科研研究機関研究員公募）」としてください。

エントリー期限：2021（令和3）年2月1日（月）

- (2) エントリーメールの受信後、本研究所より応募者のメールアドレス宛に、提出書類をアップロードするためのURLが通知されます。

※ エントリーメールの送信後、1週間を経てもアップロードURLが通知されなければ、下記12のメールアドレス宛に連絡してください。

- (3) PDF化した提出書類を、指定されたURLにアップロードしてください。

書類提出期限：2021（令和3）年2月10日（水）

※ 書類の提出後、本研究所から応募者宛に受領確認のメールを送付します。書類の提出後、1週間を経ても受領確認メールが届かなければ、下記12のメールアドレス宛に連絡してください。

6. 選考方法

第1次審査として書類審査を行い、第1次審査合格者を対象に面接を実施する。

（2021（令和3）年2月19日（金）、オンラインにて実施予定）

7. 選考結果通知 2021年3月上旬（予定）
通知は電子メールにて行う。

8. 採用予定年月日 2021年4月1日

9. 提出書類

(1) 履歴書 1 通

市販の横書き用紙（もしくはそれに準ずるもの）を使用し、顔写真を付する。表（オモテ）面上部に「イスラーム信頼学・研究機関研究員」と明記する。住所のほかメールアドレスを明記すること。

(2) 主要研究業績一覧（Researchmap に業績を掲載している場合は URL の通知のみでかまいません）

(3) 研究・業務経歴書 1 通（用紙サイズ A4 版、横書き 1200 字程度）

フィールドワークの経歴も含めた研究経歴、およびプロジェクト（研究会・ワークショップ・シンポジウム）等の運営に参画した経歴について記載してください。

(4) 研究計画書 1 通（用紙サイズ A4 版、横書き 2000 字程度）

「イスラーム信頼学」科研における個人研究計画について具体的かつ簡潔に記入してください。なお、末尾に所属研究班の希望順位を記載してください（例：1. A02 班、2. B01 班、3. C01 班）。

(5) 参考意見をお聞きできる方の氏名と連絡先（2 名以内）

(6) 主要業績論文等 3 点（必ず PDF 化してください。ウェブ上でダウンロード可能な論文の場合は、タイトルおよび URL の通知のみでかまいません）

※ (1)–(5) は一つの PDF ファイルにまとめ、ファイル名を「〇〇△△（研究機関研究員応募）.pdf」としてください。〇〇△△の箇所には応募者の氏名を記載してください。

※ (6) は「〇〇△△主要業績 1.pdf」のように、それぞれファイル名冒頭に氏名を記載してください。

※ 提出いただいた主要業績は、本応募の用途に限って使用します。

10. 注意点

「イスラーム信頼学」科研に関して同時に行われる特任助教の公募と重複応募していただいても構いませんが、提出書類・職務内容・待遇の面で違いがあることに十分留意してください。

11. 個人情報の取扱いについて

本公募に関連して提出された個人情報については、本学の規程に従って適切に管理し、選考の目的以外には使用しません。

12. 問い合わせ先

e-mail: jinji-aa@tufs.ac.jp

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所共同研究拠点係

※ 問い合わせの際は、必ず上記のメールアドレス宛に e-mail でお願います。メール不着の事例がありますので、問い合わせ後、1 週間以内にこちらからの返信がない場合は、再度 e-mail にてお問い合わせください。